

## 小型無人機 ロードマップの個別分野への取組状況について

## ＜分野：物流＞（国土交通省）

## 1 これまでの活用状況

2016年度から2017年度に、安全な離着陸や荷物の取卸しを可能とする「物流用ドローンポートシステム」の研究開発・実証実験を実施。

2018年9月18日に、民間事業者等が荷物配送を行うにあたり当面自主的に取り組むべき事項等を盛り込んだガイドラインを策定。

## 2 今後の活用のあり方及び課題

2018年度に、過疎地域等におけるドローンによる荷物配送を本格化するため、福島県南相馬市等全国5箇所を検証実験を実施し、費用対効果等について検証。

## 3 今後の取組方針（具体的なスケジュール等記載）

2018年度は、年内を目処に順次上記検証実験を実施。

また、2019年度予算概算要求において、過疎地域等におけるドローンを活用した荷物配送のビジネスモデル構築に向けた検討に必要な予算を要求中。

2018年度から開始される第三者上空飛行の要件の検討や電波利用の在り方の検討及び福島ロボットテストフィールドを活用した複数機体の運航管理と衝突回避の技術開発等を踏まえ、都市部の荷物配送を念頭に置いたガイドラインの拡充・見直し等を実施し、2020年代前半に都市部での荷物配送を本格展開させる。